

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月28日

八戸市長 殿



提出者

住 所 八戸市大字市川町字長者久保4-1

氏 名 有限会社青森ヒューム 代表取締役 地代所貴洋
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0178-28-2246

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

有限会社 青森ヒューム

事業場の所在地

八戸市大字市川町字長者久保4-1

計画期間

令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

窯業・土石製品製造業

② 事業の規模

5,000t

③ 従業員数

39人

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程

- ・コンクリートくず（生コン固化、ヒューム管不良品）
→ 破碎（小割）→ リサイクル業者へ搬出（運搬業者へ依頼）
- ・建設汚泥 → 乾燥 → 処理場へ搬出（運搬業者へ依頼）

（日本工業規格A列4番）

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	建設汚泥
	全処理委託量	3,606.24 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	3,606.24 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t

	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートがら	廃プラスチック類	
	全処理委託量	52.40 t	2.57 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	52.40 t	2.57 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
	産業廃棄物の種類	混合	廃油	
	全処理委託量	0.93 t	0.16 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	0.93 t	0.16 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 残コンの減量化を顧客にPRしている ・ 不良品を出さないように製造管理を徹底している ・ リサイクルとして使用する (スラッジ水の再利用) 			

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	建設汚泥
	全処理委託量	2,000 t	1,000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2,000 t	1,000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t

	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートがら	廃プラスチック類
	全処理委託量	20 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	20 t	1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	混合	廃油
	全処理委託量	1 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1 t	1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客へ減量化への呼びかけを徹底する ・残コンクリートの有料化を徹底する ・残コンクリートを再利用し、コンクリート二次製品の製作を試みる ・生コンクリートの練り混ぜ水をスラッジ水として使用し、汚泥の減量を図る ・生コンクリートのスラッジ及び汚泥を使用し、モルタルとして販売する 		
※事務処理欄			